

科学に耳を傾けなさい:BPA は安全です

BY STEVEN HENTGES, PH.D , 2016 年 3 月 31 日 INDUSTRY, POLICY

Proposition 65 から環境活動家の報告書に至るまで、BPA 含有エポキシ缶ライニングに関する活動が、最近相次いでニュースに取り上げられている。消費者の関心に応じて、また環境活動家グループからの圧力に対する反応として、エポキシライニングから離れ、色々な代替品を使用すると発表した食品ブランドもあった。発表内容には、エポキシ缶ライニングは 40 年間に亘りほぼ完璧に機能し、FDA が BPA の安全性を明言したのは皮肉な事である。

全ての気掛かりなメディアの注目により、(科学ではなく)ブランドの評判を守るため、当然のことながらこのような決定に追いやってしまう。しかし缶詰食品及びその他の暴露源からの複合 BPA 暴露は十分に安全基準の範囲内であると言うのが科学的事実である。米国疾病管理予防センター(CDC)のデータによれば、典型的なヒトの BPA 暴露は、世界中の政府機関が制定した科学に基づく安全性限界の最も厳しい値よりも遥かに低い。

BPA の缶内面ライニングは、食品安全の面からも重要な役割を果たしている。エポキシライニングは金属容器中で保護層を作り、缶詰食品がバクテリアや錆で腐敗したり、汚染されたりするのを防ぐ。

でもどうやって BPA を用いた缶詰食品が安全であるとわかるのか？ ここ数年、連邦政府の科学者達は BPA の安全性に関する重要な疑問に答えるべく 徹底的に研究を行ってきた。これまで 20 以上の研究が査読付き学術論文で発表された。これらの結果には、明らかに以下の事が示されている。

- BPA の消費者暴露は極端に低い。
- BPA は体内から急速に排泄される。
- 通常の消費者暴露レベルでは健康影響のリスクはない。

現在利用可能な包括的データには、BPA の安全性に関して「科学に耳を傾けなさい」に対し説得力のある理由が示されている。そうすれば、あなたは一人ぼっちではない。直近では、韓国・食品医薬品安全処(MFDS)の専門家学者が、[最近発表した評価結果](#)の中で、ちょうどその通りにしたところである。彼らによれば、BPA 暴露による「韓国の一般住民の健康上の懸念は無い。」との事である。